

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【公表番号】特表2014-510654(P2014-510654A)

【公表日】平成26年5月1日(2014.5.1)

【年通号数】公開・登録公報2014-022

【出願番号】特願2013-555827(P2013-555827)

【国際特許分類】

B 3 1 B 1/64 (2006.01)

【F I】

B 3 1 B 1/64 3 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月3日(2015.3.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

袋（2、2'）を形成する方法であって、

袋の壁が、伸張されたポリオレフィン材料とコーティングからなる織物を含み、

接合すべき材料（2、2'、3、3'）の少なくとも一部が熱空気流（18）によって加熱されることにより、少なくとも1つの温度誘導される接合プロセスがもたらされ、

前記熱空気流（18）は、まず空気が1つ又は複数の加熱装置（16、21）を通過して案内されて、その後、接合すべき材料（2、2'、3、3'）上へ案内されることによって発生し、

前記熱空気（18）は、圧延間隙（12）の進入側へ案内され、且つ接合すべき材料の表面のコーティングが溶融されて、圧延間隙内で合体され、

空気流（18）が脈動するように、少なくとも1つの加熱装置（16、21）を通過して案内されることを特徴とする袋を形成する方法。

【請求項 2】

前記空気流（18）は、2つの脈の間で中断される請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

脈動する空気流（18）を発生させるために、少なくとも1つの弁（23、28）が操作される請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

弁（23、28）によって、外気圧よりも高い圧力を有する圧力リザーバ（27）の開放が制御される請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

圧力リザーバ（27）は、複数回の接合プロセスの間チャージされる請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】

袋（2、2'）の底へ供給される空気は、複数の通路（36）を通して案内される請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

接合すべき材料（2、2'、3、3'）の少なくとも一部は、脈動する空気流（18）によって且つ力の作用を受けて接合される前に予熱される請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項に

記載の方法。

【請求項 8】

伸張されたポリオレフィン材料とコーティングからなる織物を含む袋材料から袋（２、２'）を形成する装置であって、

前記装置は、袋材料（２、２'、３、３'）を温度誘導で接合するための少なくとも１つのステーション（１）を有し、このステーション（１）は、圧延間隙（１２）と、方向付けされた空気流（１８）を押し出すのに適した、空気流（１８）を発生させる手段（１３）と、を備え、

前記装置は、更に、空気流（１８）に対して、空気流（１８）が加熱されるように配置されている１つ又は複数の加熱装置（１６、２１）を有し、

熱空気流が、空気流を発生させる手段（１３）によって圧延間隙（１２）の進入側へ案内可能であり、かつ

熱空気流によって袋材料の表面のコーティングが溶融可能であり、かつ圧延間隙（１２）内で合体可能であり、

空気流（ｘ）の方向において少なくとも１つの加熱装置（１６、２１）の前段に少なくとも１つの弁（２３、２８）が配置されていることを特徴とする袋材料から袋を形成する装置。

【請求項 9】

空気流（１８）の方向（ｘ）において、弁（２３、２８）の前段に少なくとも１つの圧力リザーバ（２７）が配置されている請求項 8 記載の装置。

【請求項 10】

少なくとも１つの圧力リザーバ（２７）は、加熱可能である請求項 8 又は 9 に記載の装置。

【請求項 11】

少なくとも１つの圧力リザーバ（２７）は、圧縮空気を貯蔵するのに適している請求項 9 又は 10 に記載の装置。

【請求項 12】

流れ方向（ｘ）において、少なくとも１つの弁（２３、２８）の後段に、流れパスに沿って空気流（１８）を案内するための少なくとも２つの通路（３６）が配置されている請求項 8 乃至 11 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 13】

少なくとも２つの通路（３６）の少なくとも１つは、加熱可能である請求項 8 乃至 12 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 14】

２つの通路（３６）の少なくとも１つは、流れ方向（ｘ）に拡幅している請求項 8 乃至 13 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 15】

冷却装置（３２、３９）が少なくとも１つの弁（２３、２８）と作用接続されている請求項 8 乃至 14 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 16】

伸張されたポリオレフィン材料とコーティングからなる織物を含む袋材料（２、２'、３、３'）を温度誘導で接合するためのステーション（１）であって、

前記ステーションが、圧延間隙（１２）と、方向付けされた空気流（１８）を押し出すのに適した、空気流（１８）を発生させる手段（１３）と、を有し、

更に、空気流（１８）に対して、空気流（１８）が加熱されるように配置されている、１つ又は複数の加熱装置（１６、２１）を有し、

熱空気流が、空気流を発生させる手段（１３）によって圧延間隙（１２）の進入側へ案内可能であり、かつ

熱空気流によって、袋材料の表面のコーティングが溶融可能であり、かつ圧延間隙（１２）内で合体可能であり、

少なくとも１つの弁（２３、２８）が、空気流（１８）の方向（×）において少なくとも一つの加熱装置（１６、２１）の前段に配置されていることを特徴とする袋材料を温度誘導で接合するためのステーション。